

【趣旨】

- 近年、機関投資家や金融機関が投資先や融資先に対してESG（環境・社会・ガバナンス）への配慮を求める動きが拡大しており、また、SDGs（持続可能な開発目標）が国際社会全体の目標として共有され、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に総合的に取り組むことが重要とされている。
- さらに、TCFD（気候関連財務情報開示タスクフォース）の提言を踏まえ、海外REITやデベロッパーにおいても、気候変動のリスクと機会が与える長期的な財務的影響の開示に係る動きが活発になっている。
- 不動産ストックは、国民生活や経済成長を支える不可欠かつ重要な基盤であり、環境や社会に関する課題解決に貢献できるポテンシャルも大きく、その質を高めていくことは、国民生活の向上や経済活動の生産性向上に資する重要な課題である。
- 新型コロナウイルスの影響も踏まえつつ、我が国の不動産市場の安定的かつ持続的な拡大に向けて、機関投資家・金融機関・テナント等に対するTCFDを含めたESG関係の情報開示のあり方について検討を行う。

【アウトプット（イメージ）】

- 我が国不動産固有の実情も踏まえたTCFDを含むESGに関する情報開示についての参考資料（ガイドス）

不動産分野におけるESG-TCFD実務者ワーキング進め方について

第1回 キックオフ (web会議)
参考資料 (ガイダンス) の方向性等について

金融セクター

非金融セクター

6月4日(木) 15:00~16:30

6月19日(金) 15:00~16:30

議事概要を共有する形で、
議論の内容を相互にフィードバック

実務者WG

・参考資料 (ガイダンス) に関する意見交換、策定

**形式：会の存在、メンバー、骨子と最終成果を公表。
状況に応じて、参考資料として、今後の課題（議事概要の
ポイント）を公表。記者・一般の傍聴は無し。

書面等による意見集約プロセス

・参考資料 (ガイダンス) の素案作成
・技術的な観点のご意見交換

* 状況に応じて、web会議形式による打合せも検討

第2回 参考資料 (ガイダンス) 骨子案について

金融セクター

非金融セクター

議事概要を共有

コンサル調査状況報告
参考資料 (ガイダンス) 骨子素案について意見集約

※状況に応じて、骨子案について再度意見交換

第3回 参考資料 (ガイダンス) 案について意見交換

金融セクター

非金融セクター

議事概要を共有

参考資料 (ガイダンス) 素案 について意見集約

第4回 参考資料 (ガイダンス) の確定
金融セクターと非金融セクター合同で開催を検討

参考資料 (ガイダンス) 素案 について意見集約

2020年度版 参考資料 (ガイダンス)

2021年度 物理リスク等検討

